

News Release

2020年3月24日

金融イノベーションのアワード Japan Financial Innovation Award 2020 大賞の受賞

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 柴戸 隆成、以下「FFG」）は、株式会社FINOLAB（代表取締役 伊藤 千恵、以下「FINOLAB」）及び一般社団法人金融革新同友会FINOVATORS（代表理事 増島 雅和、以下「FINOVATORS」）が運営する、金融分野における情報通信技術を活用した先進的な取組みを促進し、業界内でのベストプラクティス共有を図ることに加え、企業グループや業種の垣根を超えたオープンイノベーションの更なる拡大を目指した金融イノベーションのアワード「Japan Financial Innovation Award 2020（以下「JFIA2020」）」において、この度、大賞を受賞しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

FFGでは、デジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）の推進に向けた主要施策の一つとして、2019年5月にグループ傘下のシステム開発子会社であるゼロバンク・デザインファクトリー株式会社（代表取締役 横田 浩二、以下「ZDF」）において次世代バンキングシステム（以下「新システム」）の研究開発を開始すると共に、同年8月よりデジタルネイティブバンク（以下「新銀行」）の設立に向けた準備を進めています。（*1、2）

また、同年9月には、新システムの中核を担う勘定系システムの基盤として、Google Cloud™ が提供するパブリッククラウド Google Cloud Platform（以下「GCP™」）の採用を発表し、システム運用コストの最適化と金融機能毎にサービスを切り出す「マイクロサービス」等により、迅速かつ柔軟な商品サービスの開発・提供が可能となるバンキングプラットフォームの構築を目指しています。

JFIA2020では、「先進性」「成長性」「金融業界変革」の観点で2019年中にプレスリリースされた金融関連のイノベーション案件の中から審査を行い、DXの推進に向けたFFGの取組みについて「地方銀行がまるでフィンテック企業のように最先端のテクノロジーを駆使したチャレンジを行っている」点を高く評価いただいた結果、今回の受賞に至ったものです。

FFGでは今回の受賞を励みに、今後も最先端テクノロジーの積極的な活用を通じて、DXの推進に取り組んでまいります。

*1：新銀行の設立につきましては、関係当局の許認可の取得を前提としています

*2：新銀行では、ZDFが構築する次世代バンキングシステムを利活用した事業運営を予定しています

関連リンク

FFG関連リリース	2019.4.23：デジタル時代に即したシステム開発子会社の設立について ▶
	2019.8.7：「みんなの銀行設立準備株式会社」の設立について ▶
	2019.9.24：次世代バンキングシステムをパブリッククラウドで構築 ▶
JFIA2020	2020.3.9：FINOLABとFINOVATORS「JFIA 2020」受賞企業を発表 ▶

以上

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)ふくおかフィナンシャルグループ 事業戦略部 担当：稲倉・吉富
 TEL 092 - 791 - 7986 (ゼロバンク・デザインファクトリー(株) 取次)